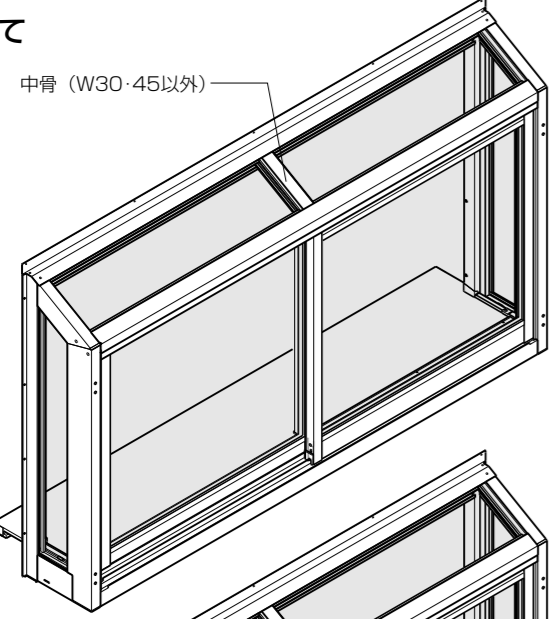


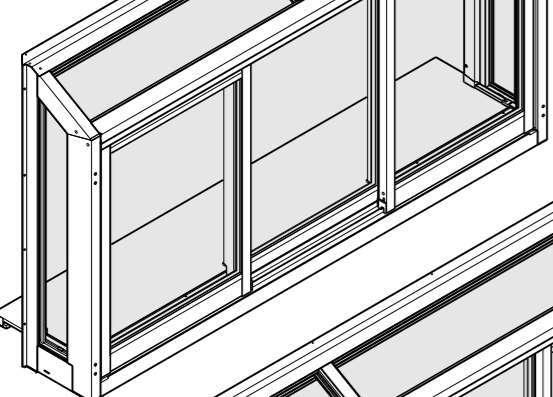
# 居室用出窓L型・キッチン用出窓KT型・浴室用出窓BT型 組立て説明書

## ■ 姿 図

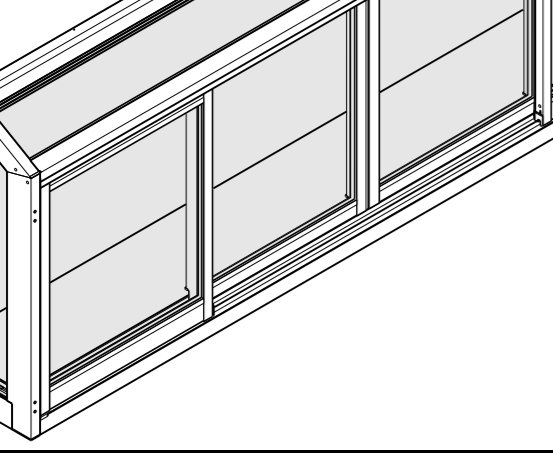
### ● 2枚建て



### ● 3枚建て

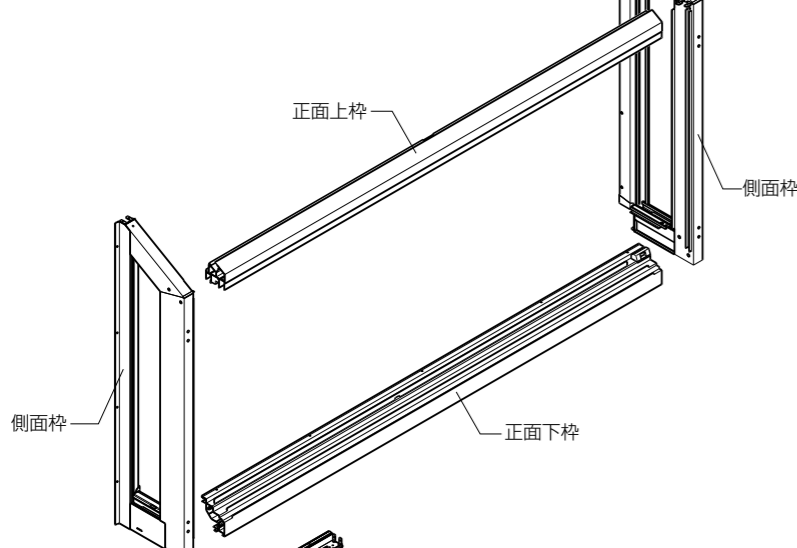


### ● 4枚建て

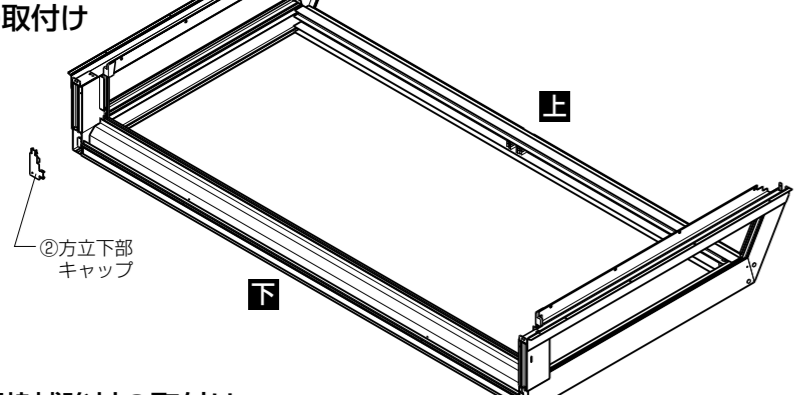


## ■ 組立て順序

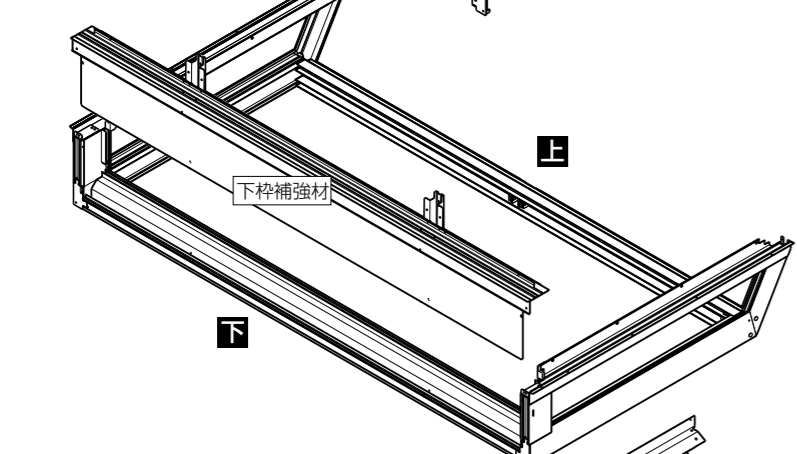
### 1 正面上・下枠と側面枠の組立て



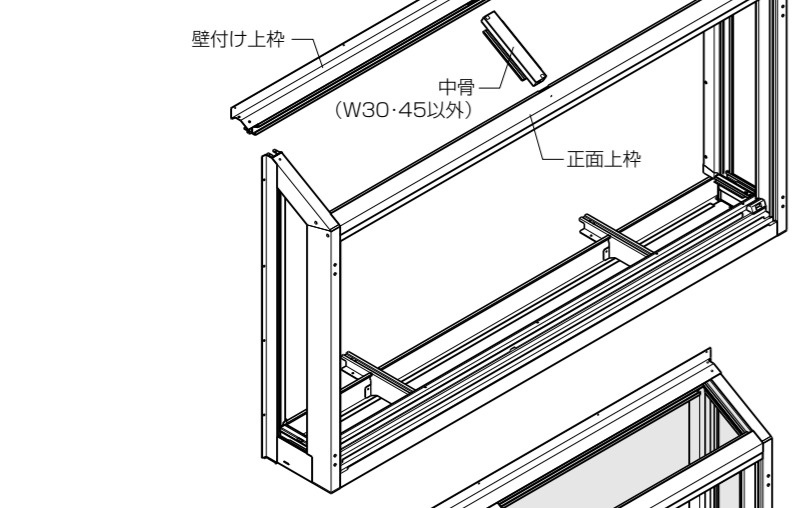
### 2 方立下部キャップの取付け



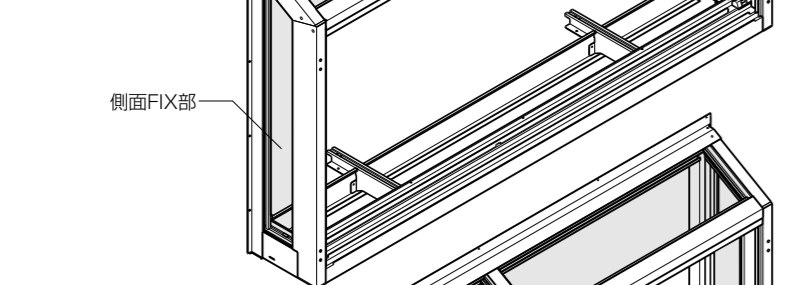
### 3 下枠補強材の取付け



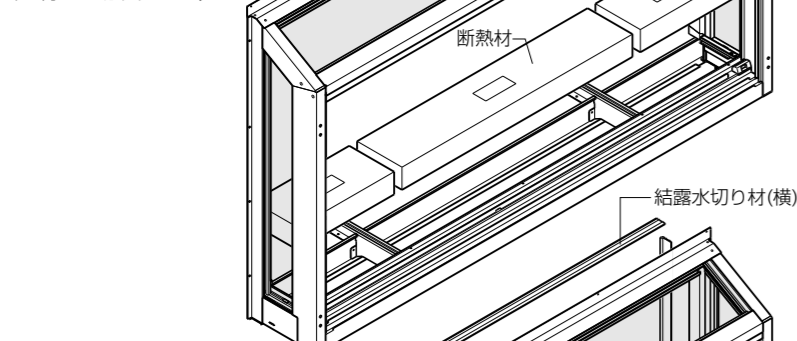
### 4 中骨と正面上枠・壁付け上枠の組立て



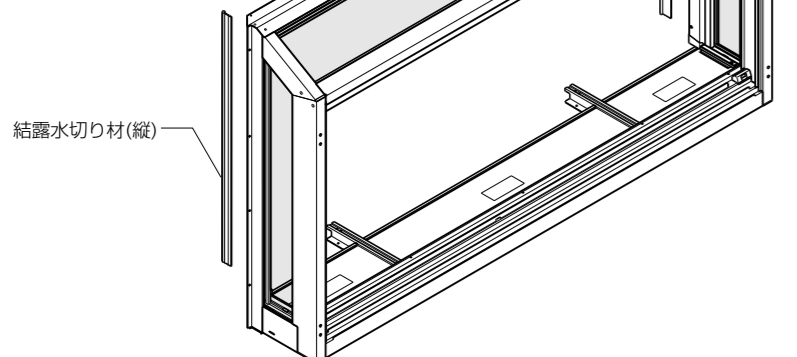
### 5 屋根部へのガラス入れ 6 側面FIX部へのガラス入れ



### 7 断熱材のはめ込み (PG仕様の場合のみ)



### 8 結露水切り材(別売り)の取付け (使用する場合のみ)



## ■ 組み立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 ●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物の損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
- 組立時、コーキングシーラーがジョイント部にスズなく張られているか確認してください。
- ねじは2.5±0.5N・m (25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。
- ガラスの周囲には必ずシーリング処理をしてください。

## ■ 組立て上へのお願い

- 本製品は、本体・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- 木製のテーブル板には、雨がつかないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- PG仕様の場合は、断熱性確保のため、必ず下枠補強材に同梱の断熱材を使用してください。
- 必ず本体に下枠補強材を取り付けてから運搬してください。枠が変形するおそれがあります。
- 安全のため、屋根部のガラスには厚さ5mm以上(複層ガラスの場合は室内側ガラス厚5mm以上)のものを使用してください。
- 屋根部にワイヤー入り複層ガラスを使用する場合は、熱割れ対策テープ(別売り)の取付けをおすすめします。(同梱の説明書参照)

## ■ 組立て部品・ねじ一覧表

※下表の番号は本文中の番号を示します。間違のないよう使用してください。

番号	①	②	③	④	⑤
名 称	ジョイント板(下)	方立下部キャップ	φ4×12 トラスタップねじ	M4×10 シール付きパイロットねじ	φ4×35 ナベタップねじ
使用箇所	正面上枠-方立	方立下部	表面材-側面下枠	水切り-縦枠裏板(下部)	正面上枠-補強ブラケット
番 号	⑨	⑩	⑥	⑧	⑪
名 称	φ4×50 ナベタップねじ	M4×10 トラス小ねじ	φ8用プッシュボタン	通しボルト	中骨裏板
使用箇所	側面枠-正面上枠	壁付け上枠-側面枠	側面枠	中骨裏板-壁付け上枠-中骨-正面上枠	壁付け上枠
図 像					
使用箇所	側面枠-正面上枠	壁付け上枠-側面枠	側面枠	中骨裏板-壁付け上枠-中骨-正面上枠	壁付け上枠

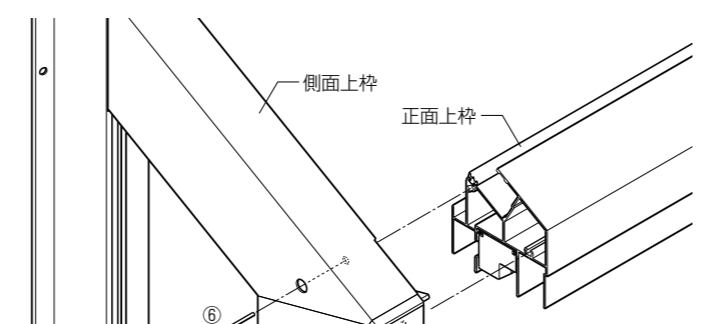
## ■ 組立て詳細

### 1 正面上・下枠と側面枠の組立て

●正面上・下枠と側面枠のジョイント部を方立の穴にはめ込み、ジョイント板をハンマー等で最後まで打ち込みます。  
※ジョイント板を打ち込む際は、方立に正面上・下枠が必ず入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。  
※打ち込みにくい場合は、ジョイント板の穴にドライバーを当て必ず打ち込んでください。方立下部キャップが取り付けられなくなります。  
※下枠フィンに打たないでください。変形し、方立下部キャップが取り付けられなくなります。

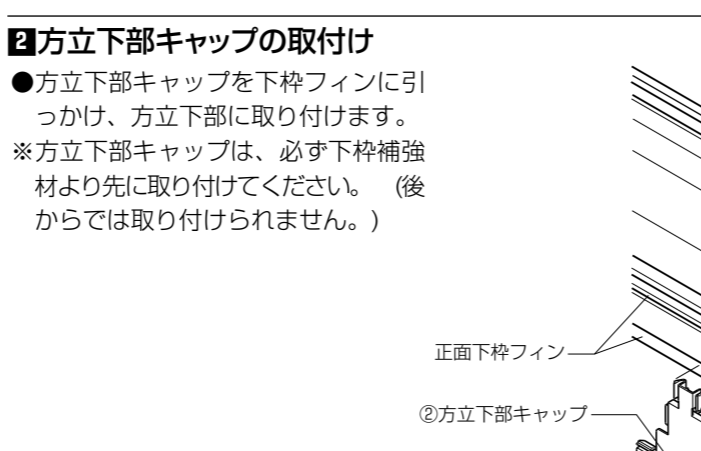
### ▲注意

●コーキングシーラーがジョイント部にスズなく張られているか確認してください。



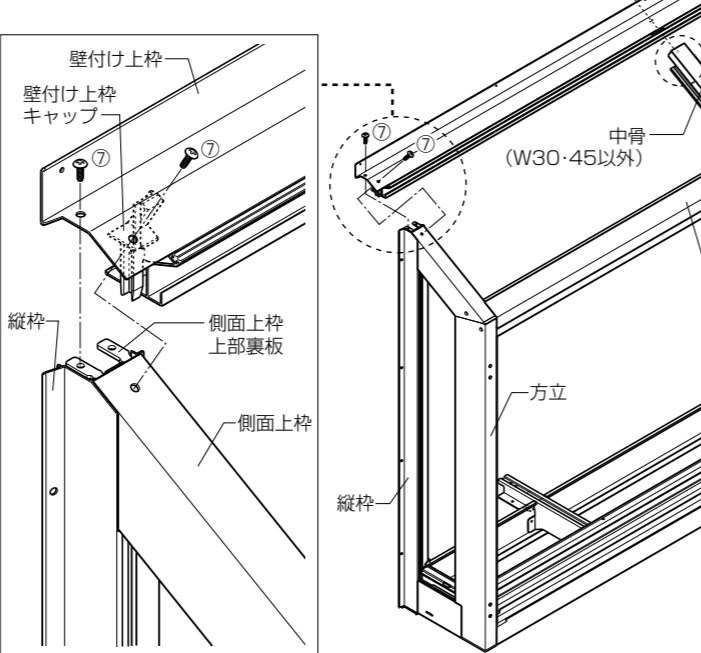
### 2 方立下部キャップの取付け

●方立下部キャップを下枠フィンに引っかけて、方立下部に取り付けます。  
※方立下部キャップは、必ず下枠補強材より先に取り付けてください。(後からは取り付けられません。)



### 4 中骨と正面上枠・壁付け上枠の組立て

●正面上枠中央に、中骨の下と刻印されている側を差し込みます。  
●壁付け上枠に、中骨の上と刻印されている側を差し込みながら、壁付け上枠の両端にある部品を縦枠の切欠きにつっ掛けて壁付け上枠を側面枠の上に乗せます。  
●中骨裏板を壁付け上枠中央の穴位置に合わせます。  
●通しボルトを中骨裏板-壁付け上枠-中骨-正面上枠へと通して固定します。  
●壁付け上枠の両端をねじ止めします。



### 7 断熱材のはめ込み (FIXガラスビードの使用区分)

●PG(複層ガラス)

ガラス厚 g (mm)	ガラス構成	先付けビード b (mm)	後付けビード C (mm)別売り
12	3-A6-3	3	2mm用 8
13	3-A6-4	3	3mm用 7
14	3-A6-5	3	4mm用 6
15	4-A6-4	3	5mm用 5
16	3-A6-6B	3	6mm用 4
	5-A6-5	3	

●共通後付けビード(別売り)

ガラス厚 g (mm)	2mm用	3mm用	4mm用	5mm用	6mm用	8.8mm用
20m	B A3F02	A3F03	A3F04	A3F05	A3F06	A3F07
(小輸入)	W ABF02	ABF03	ABF04	ABF05	ABF06	ABF07
100m	B A3F12	A3F13	A3F14	A3F15	A3F16	A3F17
(ドラム巻)	W ABF12	ABF13	ABF14	ABF15	ABF16	ABF17

※ブラック色・オールドブラウン色の製品は、B色のビードをご使用ください。



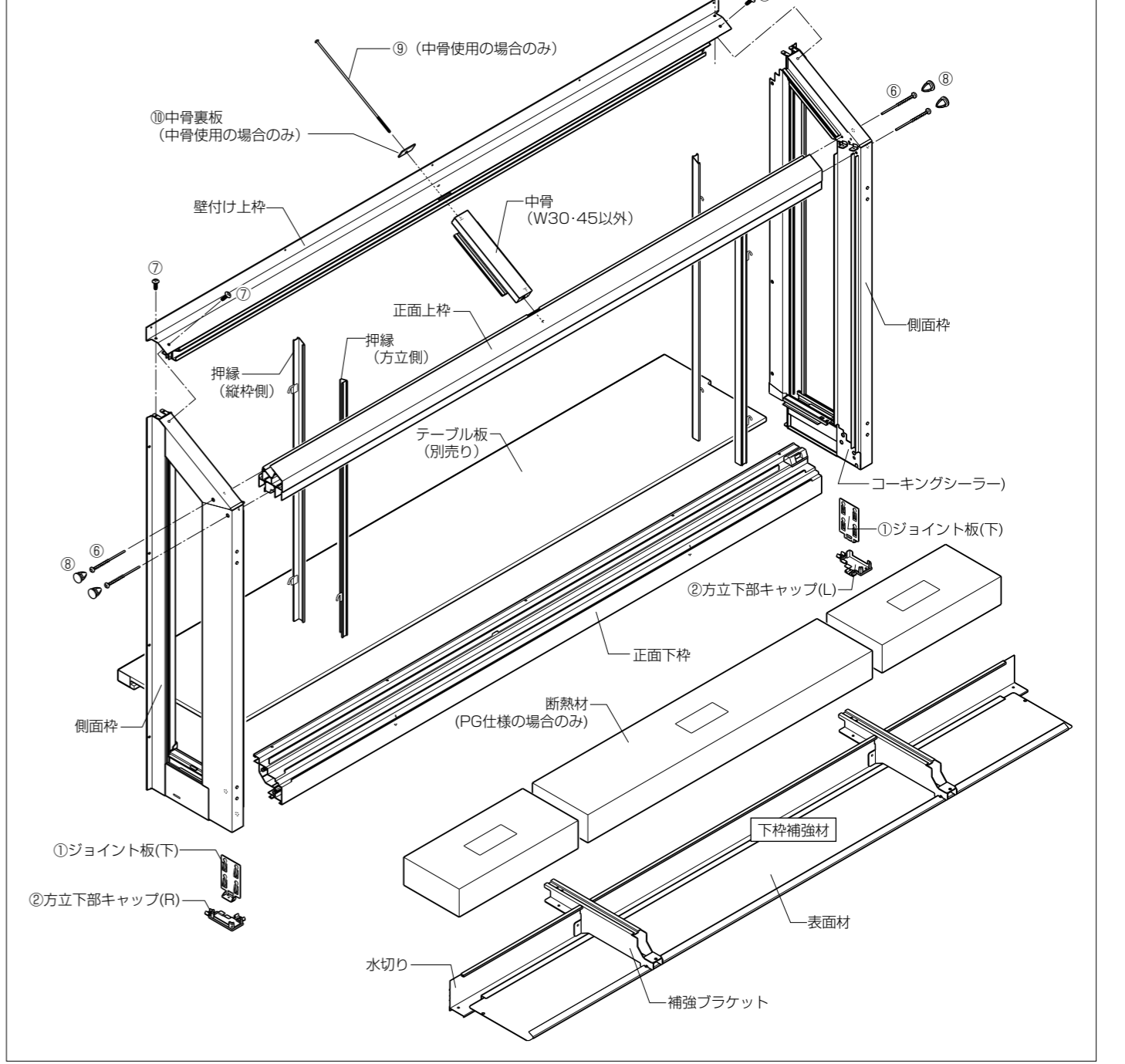
### 7 断熱材のはめ込み (PG仕様の場合のみ)

●断熱材のお願いラベル面に上に向け、下枠補強材へ落とし込みます。



## ■ 各部名称図

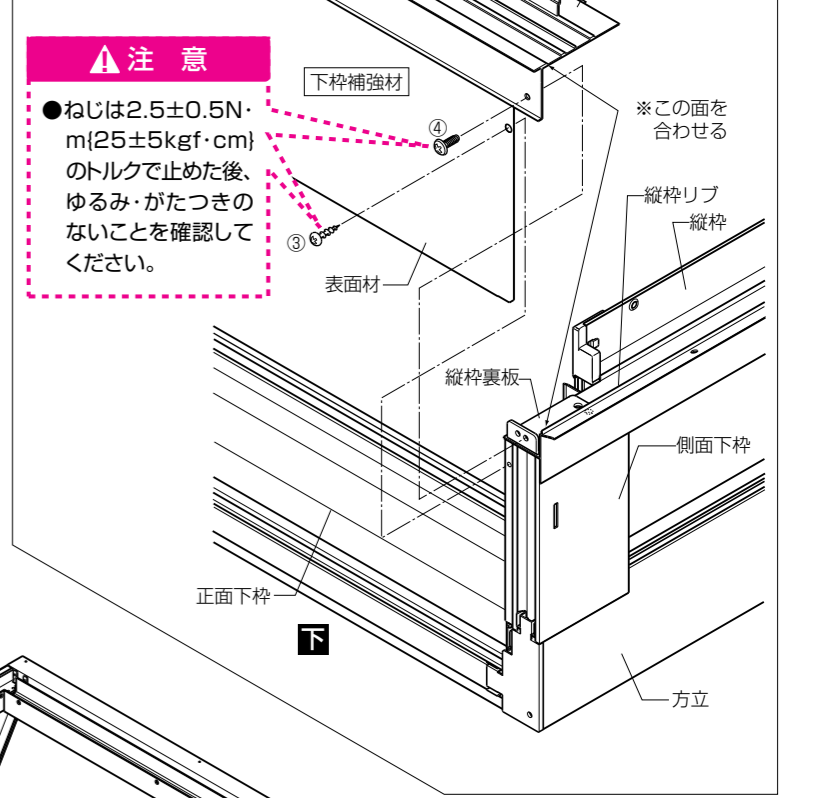
※図中の番号は、組立て部品・ねじ一覧表の番号を示します。間違のないよう使用してください。



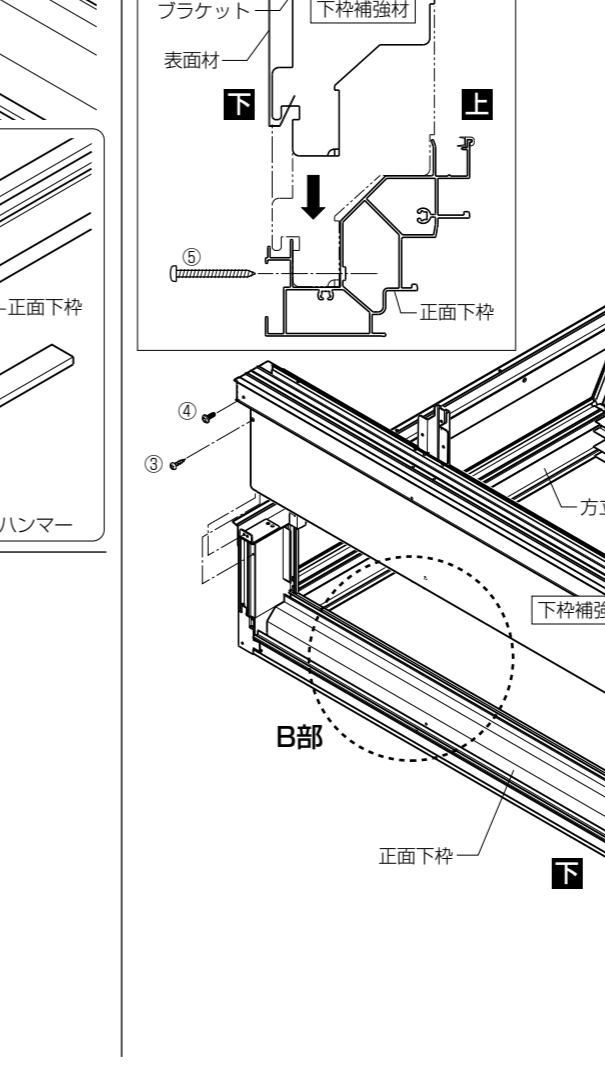
### 3 下枠補強材の取付け

●下枠補強材から断熱材を取り出します。(PG仕様の場合のみ)  
●正面上・下枠に下枠補強材を差し込みます。  
※補強ブラケット及び表面材が正面上・下枠に必ず差し込まれていることを確認してください。  
●縦枠リブに水切り位置を合わせ、縦枠裏板にねじ止めします。  
●正面上・下枠と補強ブラケットを固定します。  
●表面材と側面下枠を固定します。

### ▲A部詳細図



### ▲B部詳細図



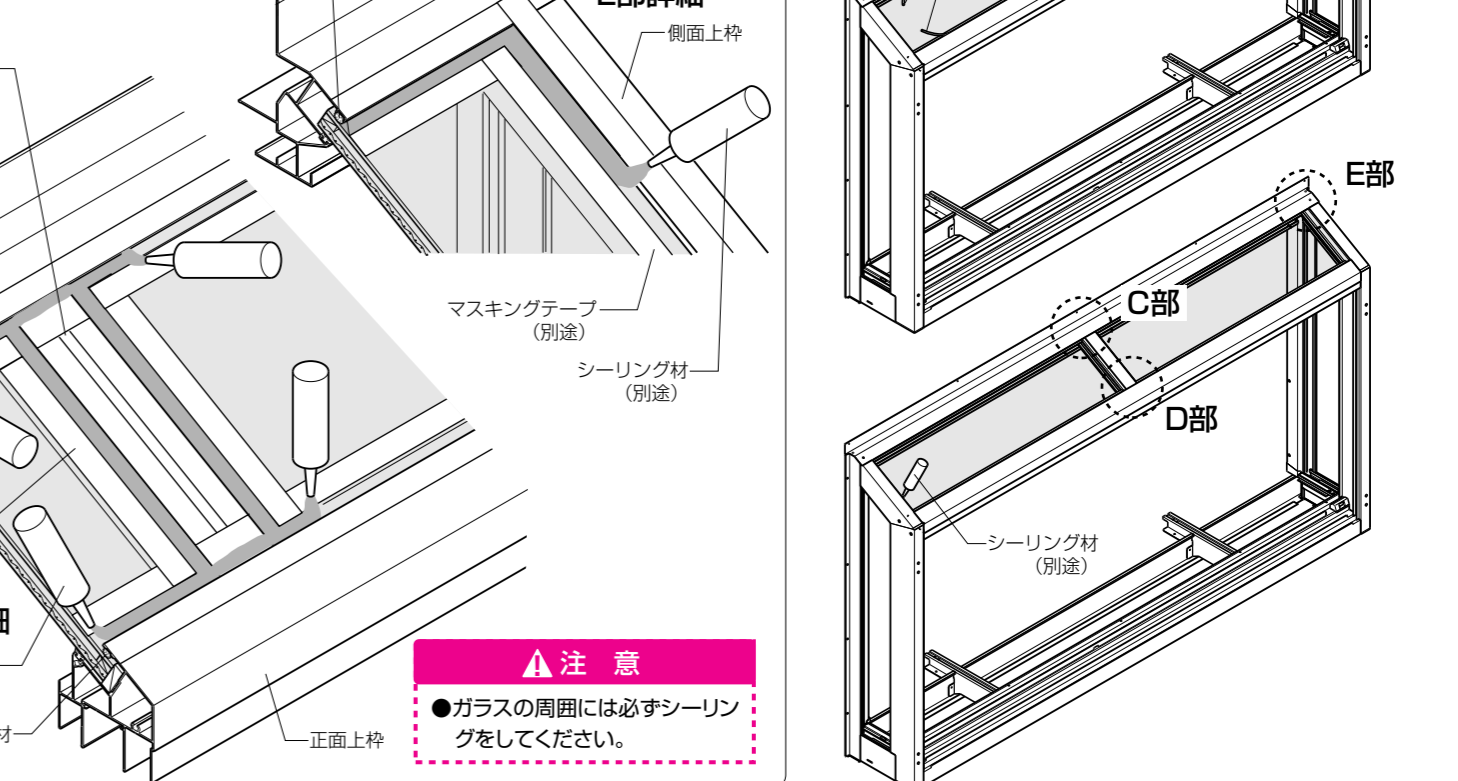
### 5 屋根部へのガラス入れ

※熱割れ対策テープを使用する場合は、ガラスを入れる前にテープを張り付けてください。(同梱の取付け説明書を参照してください。)  
●右図に従いガラスを入れます。  
●バックアップ材(同梱)を回します。

### ▲注意

●外側からガラスの周囲にシーリング材(別途)を充てんします。  
※マスキングしてから行ってください。

### ■ シーリング詳細図



### 8 結露水切り材(別売り)の取付け(使用する場合のみ)

●結露水切り材を、本体に合わせて切断します。  
●固定材のリケ紙をはがし、縦枠フィンに壁付け上枠の順に圧着します。

